

学園南地区 防災・防犯ニュース

発行日 令和元年 6月23日 第29号
発行者 学園南地区自主防災・防犯協議会
編集 同 温井久男、佐野達、大竹昭子

■ 学園南地区防災会議を開催しました ■

6月9日(日) 13:30~
西部公民館4階(第1・2会議室)

今年度は、今までにない多くの方に参加を頂き、会場は満席状態でした。奈良市社会福祉協議会及び富雄東地域包括支援センターより講師を迎え、『災害時における要配慮者対応等について』というテーマで講演をいただきました。また地区自主防から方針と施策、防災組織と役割分担等について説明し、皆さんと一緒に「学び合う」機会となりました。



《自治会別参加者数》

自治会名	参加者	自治会名	参加者
1丁目、第2	17名	2丁目南苑	14名
パークスイーツ	1名	3丁目	10名
2丁目	15名	3丁目北	5名
2丁目北	7名	3丁目中	6名
2丁目南	7名	3丁目南	7名

今年度の参加者は
89名でした。
昨年度より11名多く
ご参加いただきました。
お疲れ様でした。



はじめに、地区自主防温井会長より
今年度の方針・重点施策・年間行事予定が
説明されました。

- ①開催される行事への積極的な参加
- ②訓練実施により問題点を確認する
- ③近隣住民の「共助」、隣近所の「近助」
- ④防犯パトロールの強化

○安全・安心・住みやすいまちづくりを目指した活動を進める。

- ・防災会議の実施 6/9(日)
- ・防災訓練の実施 1/19(日)
- ・地区防災対応力の向上
 - マニュアルの作成
 - 災害想定箇所の点検
 - 隣近所安否確認訓練

講演会【 災害時における要配慮者対応等について 】

奈良市社会福祉協議会地域担当 田中伸一様、富雄東地域包括支援センター 橋本幸一様に講演していただきました。



講演概要

★学園南地区の現状

65歳以上の方が791名

1世帯人数の平均は約2名 → 高齢者の一人暮らし、二人暮らしが多くなっている。

★「要配慮者」とは？

「認知症」の方への普段のみまもり

避難所にはさまざまな方が来る → 認知症だけではなく、体の不自由な方、乳幼児連れの方

『認知症サポーター養成講座』 → 参加者がサポーター（応援者）となる

■ 共助・近隣住民の助け合い ■

日常から隣近所のコミュニケーションを図ることが、安心なまちづくりの基本です。

- 地域の防災活動に参加しよう！
防災訓練
身近な地域の防災計画づくり

- 自主防災組織の取り組みが大切

警戒レベル4で
全員避難！

■ 「警戒レベル」を用いた避難情報 ■

警戒レベル1（早期注意情報）

警戒レベル2（洪水注意報、大雨注意報等）

警戒レベル3 高齢者等は避難

（避難準備・高齢者等避難開始・洪水警報）

警戒レベル4 全員避難

（避難勧告避難指示・土砂災害警戒情報）

警戒レベル5（災害発生情報・大雨特別警報）

■ 奈良市からの防災・災害情報の発信 ■

詳しくは奈良市のHPをご覧ください。

防災行政無線確認ダイヤル
0120-090163

防災情報メール(スマホ)の登録
bousai.nara-city@raidan.ktaiwork.jp
(空メールを送信)

危機管理課公式 Twitter
@naracity_bosai

防災訓練に参加しましょう

ご近所と顔見知りになるきっかけになります



すばやく情報が届きます。登録を！